







元気な笑顔のために。



身だしなみと基本のスキンケア&メイク講座

参加者募集中!

女性・男性に関わらず身だしなみは社会人にとってとても大切なことです。しかし、障害のある人たちにとって なかなか学ぶ機会はありません。働いている・働く準備をしている障害のある人たちを対象に無添加の化粧品 を開発・販売しているハーバー研究所の美容スタッフが各現場に出向き、出張講座を開催します。働く上での 身だしなみや基本的なスキンケアを学びましょう。

2016年 10月 23日 (日)

対象者 たいしょうしゃ

動いているまたは働く準備をしている障害のある人。

14:00~16:00 (受付13:30)

女性は「身だしなみと基本のスキンケア&メイク講座」 男性は「身だしなみと基本のスキンケア講座」になります。

ていいん 男性、女性とも 各20名

※最小催行人数各10名。

にんずう す 人数に満たない場合は中止とさせていただきます。

さんかひ おひとりさま 1,080円



ミニスキンケアセットとリップ グロス、「毎日のお手入れブック」

スキンケアセット、「スキンケアブック」 ※お土産の内容は変更となる場合がございます。

場所ばしょ

江南区福祉センターきらとぴあ 2階 多目的ホール 新潟市江南区泉町3丁目3番3号 T950-0155

新潟初



交通アクセス

でんしゃ じぇいあーる しんえつほんせん かめだえき とほ やく ふん 【電車】 JR信越本線 亀田駅から徒歩約30分

【バス】 江南区区バス(曽野木ルート)「江南区福祉センター」下車すぐ ※無料駐車場有り

会場についての問い合わせ Tel.025-382-9333(きらとぴあ)

女性:スキンケア&メイク講座

- 1 身だしなみってどんなこと? ~講師のみなさんと一緒に考えましょう
- 2 お肌を健やかにきれいにしましょう ~洗う・潤す・まもる
- 3 メイクに挑戦 ~ファンデーション、リップ
- 4 きれいになって記念撮影をしましょう (希望者のみ)

自分でメイクしたのははじめてだったが、 すごく変わったのを感じた。

やさしいお化粧なのでよかった。

これから一人でやっていけそう。



意となって、やさしく洗うことを はじめて知った。 気持ちよかった。 ハンサムになってうれしい。





男性: 身だしなみ&スキンケア講座

- 1 身だしなみってどんなこと? ~講師のみなさんと一緒に考えましょう
- 2 お肌を健やかにきれいにしましょう ~洗う・潤す・まもる

講師 こうし

廣森 知恵子さん ハーバービューティプロデューサー



美容部のみなさん









めぐろ ゆみこ 目黒 由美子さん

ふかの としえ 深野 利恵さん

あくつ せいじ 阿久津 成司さん

お申し込み方法 おもうしこみほうほう

参加を希望される方は、電話、FAX、E-mail、郵便にて下記のお申し込み事項(①~⑤)をお知らせください。なお、定員になりしだい締め切らせていただきます。

- ※参加費は、当日受付にて申し受けます。
- ②お申し込み事項 ※個人情報は、講座の受付事務においてのみ使用いたします。
- なまえ しょぞく きんむさき じゅうしょ しょぞくさき じたく しちょうそ/
- ①お名前(ふりがな) ②ご所属(勤務先など) ③ご住所(所属先または自宅)※市町村まででも可
- ④電話番号(所属先/自宅/携帯のいずれか) ⑤同伴者(介助者)の有無

もう こ と あ さき あきはくしゃかいふくしきょうぎかい お申し込み・お問い合わせ先:秋葉区社会福祉協議会 Mail:vsc-akiha@syakyo-niigatacity.or.jp

秋葉区社会福祉協議会

〒956-0864 新潟市秋葉区新津本町1丁目2番39号 新津地域交流センター2階 担当者:藤田、風間 TEL.0250-24-8376 FAX.0250-23-3322

大切なおことわり~障害の対応について

- たんじょ しょうかい かた さんか かのう しんたいしょうかい したい ちょうかく しかく ちてきしょうがい はいんしょうがい かた たいしょう じっし・男女ともに、どのような障害のある方でも参加可能です。これまでも、身体障害(肢体・聴覚・視覚)、知的障害、発達障害、精神障害の方を対象に実施しています。
- ・スムーズな実施のため、参加される方の状況を詳しくお伺いさせていただきます。
- ・聴覚障害の方は筆記でのコミュニケーションになります。

きかく えぬびーおーほうじん 企画:NPO法人エイブル・アート・ジャパン

企画:NPO法人エイブル・アート・ジャパ: きょうりょく あきはくしゃかいふくしきょうぎかい 協力:秋葉区社会福祉協議会 バーパー研究所とエイブルアート・カンパニーは、 しょうがい ひと げいじゅつかつどうしゃかいさんか きかい 障害のある人たちの芸術活動と社会参加の機会を つくるプログラムに取り組んでいます。



ハーバー研究所は、毎月発行する『無添加通信』にエイブルアート・カンパニーの作品を採用しています

◎エイブルアート・カンパニーは、障害のある人のアートを社会に発信し仕事につなげる組織です。アーティストの作品を商品化したり、デザインとして使用できる仕組みをつくっています。一般財団法人たんぽぽの家(奈良)を本部として、NPO法人エイブル・アート・ジャパン(東京)と、NPO法人まる(福岡)の三者が連携し、事業を行っています。

◎ハーバー研究所の社名である「HABA」(ハーバー)は、Health Aid Beauty Aidの略で、「美と健康を助ける」ことを意味します。肌に負担を与えるといわれている防腐剤パラベン、石油系界面活性剤、鉱物油などの成分は一切無添加。ハーバーは創業以来33年間、無添加主義を貫き、肌が自ら美しくなろうとする力をサポートします。